



秋元孝介

piano

©Kosuke Atsumi

幣 隆太朗

contrabass

佐々木 亮

viola

©Taisuke Yoshida

横坂 源

cello

©Sotaro Goto

岡本誠司

violin

©Yuji Ueno

横溝耕一

violin / viola

# おおたかの森 アートホール

フンメル：ピアノ五重奏曲 変ホ短調 Op. 87

メンデルスゾーン：ピアノ六重奏曲 ニ長調 Op. 110

ドヴォジャーク：弦楽五重奏曲第2番ト長調 Op. 77, B. 49

© Fumiaki Fujimoto

## スタートおおたかの森ホール STARTS OTAKANOMORI HALL by STARTS

チケット [全席指定] 4.19 土 前売開始

一般：¥6,000 / U25：¥3,000 (公演当日に25歳以下の方)

チケットのお求め

窓口：スタートおおたかの森ホール 1階インフォメーション (10:00-21:00)

WEB：スタートおおたかの森ホール <https://starts-otakanomorihall.com/>

プレイガイド：カンフェティ TEL 050-3092-0051 (平日10:00-17:00)

<https://www.confetti-web.com/>夢なびオンラインショップ <https://www.yumenavi-shop.jp/>**2025.7.20 日 15:00開演 [14:30開場]**

お問い合わせ

スタートおおたかの森ホール TEL 04-7186-7638

※車いす席は窓口での取り扱いのみ。詳細はお問い合わせください。

※U25チケットでご入場される方は、公演当日は年齢のわかる証明書を必ずご持参ください。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により出演者・曲目・曲順は変更になる場合があります。

※お求めいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。

主催：スタートおおたかの森ホール (指定管理者：スタート・シアターワークショップ共同事業体)

流山市委託事業

[WEB]



[カンフェティ]



【夢なび】



2024年7月に「おおたかの森スーパー・クインテット」として登場、

「集合体としての縦横無尽の躍動が圧倒的」(真嶋雄大氏・「音楽の友」2024年11月号)

など各誌で絶賛された、あの名手たちがおおたかの森に帰ってきます。今回は六重奏も加えて、

コントラバスとピアノが入った重層的なアンサンブルの醍醐味を存分にお楽しみいただく

プログラム。今年もお聞き逃しなく！

SEIJI OKAMOTO

岡本誠司

[violin]

KOICHI YOKOMIZO

横溝耕一

[violin/viola]

RYO SASAKI

佐々木亮

[viola]

GEN YOKOSAKA

横坂源

[cello]

RYUTARO HEI

幣 隆太朗

[contrabass]

KOSUKE AKIMOTO

秋元孝介

[piano]

2014年、第19回J.S.バッハ国際コンクール優勝。2021年ARDミュンヘン国際音楽コンクール第1位、委嘱新作賞。バイエルン放送交響楽団、MDRライプツィヒ放送交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等、国内外のオーケストラとも多数の共演を重ねている。また、Japan National Orchestraのコンサートマスターとしても精力的に活動している。現在は、ヨーロッパを中心に幅広い演奏活動を行なう傍ら、ベルリンで後進の指導も行なう。2021年、文化庁長官より表彰される。第31回出光音楽賞受賞。ヴァイオリンは、NPO法人イエロー・エンジェルよりM.ゴフリラー(1702年)を、日本ヴァイオリソサエティよりF.ガリアーノ(1777年)の貸与を受けている。

桐朋学園大学卒業。2006年ウェールズ弦楽四重奏団を結成、イエール大学夏期アカデミー／ノーフォーク室内楽音楽祭に参加。第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門において第3位入賞。これまでに宮崎国際音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル、ラヴェンナ音楽祭に参加。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、同オーケストラ・プロジェクトではコンサートマスター、別府アルゲリッチ音楽祭ではソリストを務める。リチャード・ストルツマン、ポール・メイエ、クレメンス・ハーゲン、ミッシャ・マイスキーなどの著名音楽家との共演も重ねている。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者。ヴィオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。

東京藝術大学附属音楽高校を経て東京藝術大学卒業。在学中、安宅賞受賞。藝大オーケストラと共に現音室内楽コンクール第1位、「朝日現音賞」受賞。東京国際室内楽コンクール(民音)第2位、ルフトハンザ賞受賞。1992年秋よりニューヨーク、ジュリアード音楽院入学。在米中リンカーンセンターでリサイタルの他ソロ、室内楽奏者として全米各地にて活動。アスペン音楽祭、マールボロ音楽祭に参加。2003年帰国。2004年NHK交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園大学、東京藝術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学にて後進の指導にも当たっている。2024年よりヴィオラスペースのプログラミング・ディレクターを担当。第6回東京国際ヴィオラコンクール審査委員長。

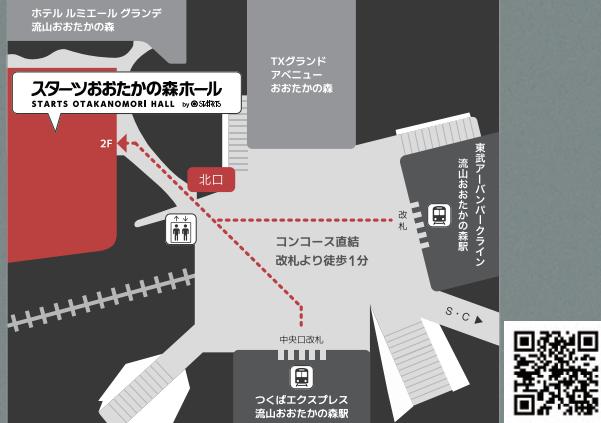
新潟市出身。第59回ミュンヘン国際音楽コンクール・チェロ部門で第2位、第15回出光音楽賞、第7回齊藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。13歳で東京交響楽団との共演でデビュー。豊かな音楽性やイメージーションが卓抜したテクニックで表現され、「力強く、豊かで、円熟した音色、そして高い集中力と、何よりも情熱的で生き生きとした演奏」(ハレル・タグプロット)など、各誌で絶賛されている。桐朋学園女子高等学校を卒業後、ソリストディプロマ・コースを経て、シトウットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。録音は、新譜「R.シュトラウス & ラフマニノフ」を含む3枚のアルバムをリリース。現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人である。

1999年東京藝術大学入学。2001年ヴュルツブルク音楽大学入学。2005年同大学ディプロマ試験を最高得点で卒業、同大学院マスターコースに入学。同年ベルリン国立歌劇場オーケストラ(シュターツカペレ・ベルリン)のアカデミー試験に合格、首席指揮者ダニエル・バレンボイム指揮のもとオーケストラの一員として研鑽を積む。2007年、SWR交響楽団(旧シトウットガルト放送交響楽団)に入団。2010年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。2012年より上野製薬株式会社より1670年製コントラバスの名器「ブゼット」を貸与されている。2014年、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ結成。2016年、兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、同時受賞。2017年、関西クリティッククラブ賞受賞。

2018年、葵トリオのピアニストとして、第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝。そのほか、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞など受賞多数。日本とヨーロッパを中心にソロや室内楽、オーケストラとの共演で好評を博しており、国内外の音楽祭やテレビ・ラジオへの出演も多い。これまでに自身が収録に参加しリリースされたCDは、師の有森博とのピアノデュオによる「春の祭典」や、葵トリオによる7枚のアルバムなどをはじめ多数あり、いずれも高く評価されている。東京藝術大学を首席で卒業後、同大学院修士課程を経て博士後期課程を修了、博士号(音楽)取得。ミュンヘン音楽演劇大学大学院、サントリーホール室内楽アカデミーでも研鑽を積んだ。

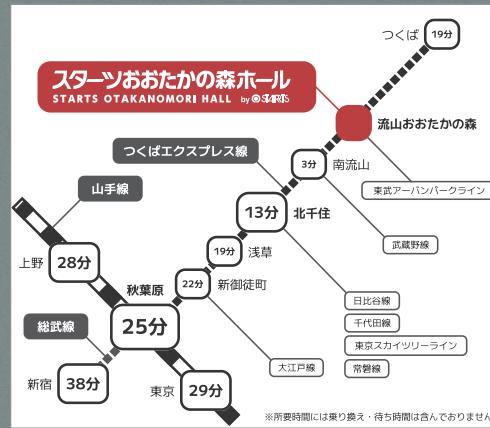
## ■会場 スターツおおたかの森ホール

STARTS OTAKANOMORI HALL by STARTS



〒270-0119 千葉県流山市おおたかの森北 1-2-1  
TEL : 04-7186-7638 <https://starts-otakanomorihall.com/>  
開館時間 : 8:30 ~ 22:00 (臨時休館日あり)

## ■ACCESS



※駐車場は13台(1時間無料、1時間を超える場合30分300円・上限なし)、身障者用2台。台数が大変少ないため、出来る限り公共交通機関をご利用ください。

### □電車でお越しの方

つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン  
流山おおたかの森駅北口直結 徒歩1分

### □バスでお越しの方

〈流山おおたかの森駅西口 徒歩2分〉  
京成バス、東武バスセントラル、流山ぐりーンバス  
〈流山おおたかの森駅東口 徒歩3分〉  
京成バス、東武バスセントラル、流山ぐりーンバス

### □車でお越しの方

国道6号線 旧日光街道入口→「流山おおたかの森」方面  
国道16号線 若柴交差点→「流山おおたかの森」方面

